

2014年度活動報告 社会実証準備WG

2015年7月

社会実証準備WGリーダー 松岡 繁

2014年度活動報告

【社会実証準備WG】

■ 計画

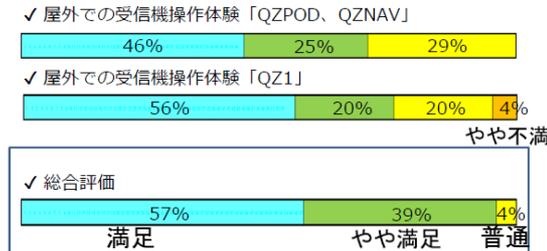
- ① 参加企業・団体間のスキルレベル合わせの実施
- ② 公開実証テーマの創出活動
- ③ 補強信号配信・受信端末の要望事項検討

■ 活動状況 全体WG活動 3回開催、企画支援チーム 4回開催

① 参加企業・団体間のスキルレベル合わせの実施

●日本大学理工学部 船橋キャンパスで佐田教授協力のもと実施 日時:10/7 13:30~17:00 参加者約100名

アンケート結果



✓現在の取り組み状況（27名、複数回答あり）



② 公開実証テーマの創出活動 テーマ検討会 4回開催

4件のテーマを継続検討中

- 地元ボランティアなどによる準天頂ロガーを用いたおもてなしマッピングパーティ(仮称)
- 「国連国際防災会議」へのQZSSを用いた、来客向け高精度ナビゲーション(避難誘導も兼)、および防災システム(仮称)
- 山地森林地における測位精度向上
- エヴァンゲリオン連動実証実験

③ 補強信号配信・受信端末の要望事項検討

●2015.1~アンケートを配布、現在回収分析中

2015年度活動計画 社会実証準備WG

2015年7月

社会実証準備WGリーダー 松岡 繁

1. 活動方針

活動成果の露出を高めると同時に、利用実証参加者のモチベーションアップを図る目的で利用実証調整会議と合同で定期的な発表の場を設ける。

2. 活動計画

活動計画は2014年度を踏襲する。

- ① 参加企業・団体間のスキルレベル合わせ
- ② 公開実証テーマの創出活動
- ③ 補強信号配信・受信端末の要望事項検討

①参加企業・団体間のスキルレベル合わせ

2014年度は、概要説明会を実施したが、2015年度は具体的な処理の勉強会を企画・実施する。

(1)SIP報告内容の詳細説明

測位方式による測位挙動の説明

(2)コード受信機動作説明

測位実験

NMEAの測位結果と仕様概要の説明

(3)CMAS測位の説明

測位実験

現在位置と元期座標への変換

②公開実証テーマの創出活動

2014年度起案されたテーマのブラシアップを図ると同時に、
新たなテーマ参加者を募る。

- (1) 地元ボランティアなどによる準天頂ロガーを用いたおもてなしマッピングパーティ(仮称)
⇒北陸新幹線金沢駅開通(2015.3.14)イベント;金沢工大、科警研
金沢訪問観光客への情報発信コンテンツ作成に応用
- (2) 国際防災会議でキックオフした産学チームの活動企画化・推進
⇒宮城高専と連携した活動企画化・推進;CTC
- (3) 山地森林地における測位精度向上
⇒中山間地、ダムでの実証の継続実施;ジェノバ
- (4) 「エバンゲリオン」連動実証実験
⇒シームレス測位(IMES、ビーコン、RFID、WIFI etc)のI/F親和性検証の企画化
実験場所は、箱根水族館;ソフトバンク
- (5) 富士山頂測位実証実験
⇒長基線長RTK測位とCLAS測位との比較
- (6) 京都街歩き観光ナビゲーション実証実験
⇒IS-GNSS2015と連動し京都市とコラボによる海外観光客想定実験
- (7) 新宿副都心での海外観光客緊急時の避難誘導実験
⇒新宿ヒルトンホテルとコラボ

③補強信号配信・受信端末の要望事項検討

アンケートの回収が低く、各分野のキーマンにヒアリングし纏める。

- ◆受信機製造メーカー: R&D含む開発日程、コスト、実現難易
(SPACが状況把握、ヒアリング先に確認した上で情報開示)
 - ・搬送波受信機; トプコン、ニコントリンブル、JAVAD、NovaTel、ライカ
 - ・コード受信機; 古野電気、ソニー、JRC
- ◆測量分野 パスコ、アジ航、アイサンテクノロジー、中日本航空
金井度量衡、桑原測量社
- ◆カーナビ デンソー、パイオニア、パナソニック
- ◆防災分野 国際航業
- ◆農業 クボタ、井関、ヤンマー
- ◆情報化施工 コマツ、日立建機、三菱、日本キャタピラ
- ◆建設 大林組、安藤・間、大成建設、清水建設
- ◆航測 パスコ、アジ航、朝日航洋
- ◆鉄道 交通研、鉄道総研

2015年度年間計画

	2015年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全体	活動計画			▲総会			▲勉強会					
							IS-GNSS2015 11/16~11/19	7th AOR 12/7~12/9				
		▲企画運営委員会 計画承認			ロボットカーコンテスト10/24		★	★	★	G空間EXPO 11/26~11/28		
1. WG開催の定例化			WG ▼			WG ▼				WG ▼		WG ▼
2. 実証テーマ	テーマ内容のブラシアップ推進											
	実証実験の推進											
3. 補強信号配信・受信端末の要望事項検討	協議 & フォロー											
	レポート作成											